

京都企業と大学キャリア教育の交流プログラム

京都市わかもの就職支援センターは、大学生の正しい職業観醸成と、京都企業の認知度向上のため、大学との協働でキャリア教育授業の中で、学生と企業人の交流会を企画・運営しています。

大学教育の一環であるとともに、大学生との直接交流を介して京都企業のPRに繋がり、参加企業へのインターンシップや会社見学に繋がる事を目的としています。

交流プログラム概要

対象大学 京都産業大学

科目名 自己発見とキャリアデザイン 2018 秋学期

テーマ名 京都産業大学生の就職支援プロセス ～大学での経験を自己のキャリア形成につなぐ～

日程 ①2019年1月7日(月) 4限(15時～16時30分) および5限(16時45分～18時15分)

②2019年1月8日(火) 4限(15時～16時30分) および5限(16時45分～18時15分)

開催場所 京都産業大学

受講生 各時限約50～100人(計270人) 年次構成概要 2回生(80%)・3回生(15%)・4回生(5%)

現代社会学部, 経済学部, 経営学部, 法学部, 外国語学部, 文化学部, 理工系学部他

事業授業目標

1. 学生が自己のキャリアプランを形成し、就職活動をイメージできるようにする
2. 学生の就職活動に関する疑問や不安を低減する
3. 学生が企業人との心的距離を近くし、社会で活躍する大人と会話しやすくする
4. 本授業をきっかけに、学生が参加企業に関心を持ち、インターンシップや採用につなげる

参加企業 上記日程の①=8社, ②=7社 ※1～2人/1企業, 4限・5限連続参加

参加条件

1. 京都の企業
2. 大学生の新卒採用をされていること(将来の計画でも可)
3. 大学生の教育というプログラムの趣旨をご理解・ご協力いただける企業
4. 大学生とフランクにご自身の経験等を交えて会話していただくことに加え、企業におけるキャリアパスや新卒採用をおこなう理由等、組織の視点も加えてお話しいただけること

授業の進め方

1. 教員のオリエンテーション 15分
2. グループワーク(15分×4セット) 60分 企業人と学生がキャリアや仕事、就活についてフリートーク
3. 教員のまとめ 15分

本プログラムのメリット

1. 大学生に早い段階で企業人と会話する機会を提供することで、就職に関する不安を軽減し、また、その後の学生生活の過ごし方に能動性や主体性等の良い影響を与えられる
2. 約150人の大学生に、直接業界PRや自社PRができる